

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】平成25年7月11日(2013.7.11)

【公表番号】特表2012-528683(P2012-528683A)  
【公表日】平成24年11月15日(2012.11.15)  
【年通号数】公開・登録公報2012-048  
【出願番号】特願2012-513992(P2012-513992)  
【国際特許分類】

A 4 7 G 27/02 (2006.01)

【F I】

A 4 7 G 27/02 1 1 0

【手続補正書】

【提出日】平成25年5月27日(2013.5.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

モジュラータイルを作製する方法であって、  
裏地を含むテキスタイルウェブを、前記テキスタイルウェブから形成されることになるモジュラータイルを画定する複数のフレームに分割すること、  
前記テキスタイルウェブの前記裏地の上に、前記複数のフレームのそれぞれに様々な向きの印又は様々な位置の印を設けること、及び  
前記テキスタイルウェブから前記モジュラータイルを形成すること、  
を含み、

前記印は、前記モジュラータイルの設置方向を示すためのものであり、それぞれのモジュラータイルの前記印を同様に並べて前記モジュラータイルが設置されることにより、前記設置されたモジュラータイルは、互いに様々な向きになることを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記テキスタイルウェブを前記複数のフレームに分割することは、前記テキスタイルウェブを複数のモジュラータイル幅及びモジュラータイル長さに分割することを含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記モジュラータイル幅及びモジュラータイル長さのそれぞれは、前記複数のフレームのうちの 1 つのフレームを画定する請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記印は、前記様々な向きの印であり、  
前記方法は、複数の向きの値を提供することを更に含み、  
前記複数の向きの値のそれぞれは、前記複数のフレームのそれぞれのフレームに印刷されることになる前記印の向きに対応する請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 5】

前記複数の向きの値を提供することは、前記複数の向きの値をランダムに生成することを含む請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記複数の向きの値を提供することは、前記複数の向きの値を手動で生成することを含む請求項 4 に記載の方法。

**【請求項 7】**

前記複数の向きの値のそれぞれは、前記印の最初の位置に対する 0 度、90 度、180 度又は 270 度の回転に対応する請求項 4 乃至 6 のいずれか一項に記載の方法。

**【請求項 8】**

前記複数のフレームのそれぞれに前記印を設けることは、前記印を、前記複数のフレームのそれぞれの前記向きの値に対応する向きで前記テキストスタイルウェブ上に印刷することを含む請求項 4 乃至 7 のいずれか一項に記載の方法。

**【請求項 9】**

前記印は、方向を指す印を含む請求項 4 乃至 8 のいずれか一項に記載の方法。

**【請求項 10】**

前記印は、矢印を含む請求項 9 に記載の方法。

**【請求項 11】**

前記印は、様々な位置の印であり、

前記方法は、複数の位置の値を提供することを更に含み、

前記複数の位置の値のそれぞれは、前記複数のフレームのそれぞれのフレームに印刷されることになる前記印の位置に対応する請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の方法。

**【請求項 12】**

前記複数の位置の値を提供することは、前記複数の位置の値をランダムに生成することを含む請求項 11 に記載の方法。

**【請求項 13】**

前記複数の位置の値を提供することは、前記複数の位置の値を手動で生成することを含む請求項 11 に記載の方法。

**【請求項 14】**

前記複数の位置の値のそれぞれは、前記複数のフレームのそれぞれの隅部に対応する請求項 11 乃至 13 のいずれか一項に記載の方法。

**【請求項 15】**

前記複数のフレームのそれぞれに前記印を設けることは、前記印を、前記複数のフレームのそれぞれの前記位置の値に対応する位置で前記テキストスタイルウェブ上に印刷することを含む請求項 11 乃至 14 のいずれか一項に記載の方法。

**【請求項 16】**

請求項 1 乃至 15 のいずれか一項に記載の方法により作製されたモジュラータイルであって、

前記モジュラータイルのそれぞれは、前記モジュラータイルの設置方向を示す印を含み、それぞれのモジュラータイルの前記印を同様に並べて前記モジュラータイルが設置されることにより、前記設置されたモジュラータイルは、互いに様々な向きになることを特徴とするモジュラータイル。

**【請求項 17】**

モジュラータイルを作製する方法であって、

縦方向を有し裏地を含むテキストスタイルウェブから切り取られることになるモジュラータイルを含む前記テキストスタイルウェブの複数の領域を画定すること、

前記テキストスタイルウェブの前記裏地に、前記複数の領域のそれぞれの領域内に、前記テキストスタイルウェブの前記縦方向に対して様々な向きの印又は前記領域内の様々な位置の印を付けること、及び

前記テキストスタイルウェブから、前記複数の領域により画定された前記モジュラータイルを切り取ること、

を含み、

前記印を同様に並べて前記モジュラータイルが設置されることにより、前記設置されたモジュラータイルは、互いに様々な向きになることを特徴とする方法。

**【請求項 18】**

前記テキストスタイルウェブの前記複数の領域を画定することは、前記テキストスタイルウェブ

を複数のモジュラータイル幅及びモジュラータイル長さに分割することを含む請求項 17 に記載の方法。

【請求項 19】

前記印は、前記様々な向きの印であり、

前記方法は、複数の向きの値を提供することを更に含み、

前記複数の向きの値のそれぞれは、前記複数の領域のそれぞれの領域に印刷されることになる前記印の向きに対応する請求項 17 又は 18 に記載の方法。

【請求項 20】

前記複数の向きの値を提供することは、前記複数の向きの値をランダムに生成することを含む請求項 19 に記載の方法。

【請求項 21】

前記複数の向きの値を提供することは、前記複数の向きの値を手動で生成することを含む請求項 19 に記載の方法。

【請求項 22】

前記複数の向きの値のそれぞれは、前記印の最初の位置に対する 0 度、90 度、180 度又は 270 度の回転に対応する請求項 19 乃至 21 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 23】

前記複数の領域のそれぞれに前記印を設けることは、前記印を、前記複数の領域のそれぞれの前記向きの値に対応する向きで前記テキストタイルウェブ上に印刷することを含む請求項 19 乃至 22 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 24】

前記印は、方向を指す印を含む請求項 19 乃至 23 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 25】

前記印は、矢印を含む請求項 24 に記載の方法。

【請求項 26】

前記印は、様々な位置の印であり、

前記方法は、複数の位置の値を提供することを更に含み、

前記複数の位置の値のそれぞれは、前記複数の領域のそれぞれの領域に印刷されることになる前記印の位置に対応する請求項 17 又は 18 に記載の方法。

【請求項 27】

前記複数の位置の値を提供することは、前記複数の位置の値をランダムに生成することを含む請求項 26 に記載の方法。

【請求項 28】

前記複数の位置の値を提供することは、前記複数の位置の値を手動で生成することを含む請求項 26 に記載の方法。

【請求項 29】

前記複数の位置の値のそれぞれは、前記複数の領域のそれぞれの隅部に対応する請求項 26 乃至 28 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 30】

前記複数の領域のそれぞれに前記印を設けることは、前記印を、前記複数の領域のそれぞれの前記位置の値に対応する位置で前記テキストタイルウェブ上に印刷することを含む請求項 26 乃至 29 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 31】

請求項 17 乃至 30 のいずれか一項に記載の方法により作製されたモジュラータイルであって、

前記モジュラータイルのそれぞれは、前記モジュラータイルの設置方向を示す印を含み、それぞれのモジュラータイルの前記印を同様に並べて前記モジュラータイルが設置されることにより、前記設置されたモジュラータイルは、互いに様々な向きになることを特徴とするモジュラータイル。

【請求項 32】

モジュラータイルを作製する方法であって、

縦方向を有し裏地を含むテキスタイルウェブの前記裏地が前記テキスタイルウェブの前記縦方向に対して様々な向きの印又は前記裏地の上の様々な位置の印を含む前記テキスタイルウェブからモジュラータイルを切り取ること、

を含み、

前記印を同様に並べて前記モジュラータイルが縁部と縁部とを合わせて置かれることにより、前記モジュラータイルは、互いに様々な向きになることを特徴とする方法。

【請求項 3 3】

請求項 3 2 に記載の方法により作製されたモジュラータイルであって、

前記モジュラータイルのそれぞれは、縁部と縁部を合わせて前記モジュラータイルを置くために前記印を含み、前記印を同様に並べて前記モジュラータイルが縁部と縁部を合わせて置かれることにより、前記モジュラータイルは、互いに様々な向きになることを特徴とするモジュラータイル。

【請求項 3 4】

モジュラータイルを作製する方法であって、

縦方向を有し裏地を含むテキスタイルウェブを、前記テキスタイルウェブから切り取られることになるモジュラータイルを画定する複数の切取りフレームに分割すること、

前記複数の切取りフレームのそれぞれの切取りフレームに印を印刷するために、前記テキスタイルウェブの前記縦方向に対して印刷されることになる前記印の向きに対応する向きの値、又は前記切取りフレーム内に印刷されることになる前記印の位置に対応する位置の値を生成すること、

前記複数の切取りフレームのそれぞれの切取りフレームにおいて前記テキスタイルウェブの前記裏地に前記印を印刷すること、及び

前記テキスタイルウェブから、前記複数の切取りフレームにより画定された前記モジュラータイルを切り取ること、

を含み、

前記印を同様に並べて前記モジュラータイルが縁部と縁部を合わせて配置されることにより、前記配置されたモジュラータイルは、互いに様々な向きになることを特徴とする方法。

【請求項 3 5】

請求項 3 4 に記載の方法により作製されたモジュラータイルであって、

前記モジュラータイルのそれぞれは、縁部と縁部を合わせて前記モジュラータイルを配置するために前記印を含み、前記印を同様に並べて前記モジュラータイルが縁部と縁部を合わせて配置されることにより、前記配置されたモジュラータイルは、互いに様々な向きになることを特徴とするモジュラータイル。